

## タイトルを入力

### ・30年後の社会

- ・自信型：やりたいから、できないけど、やる。
- ・不安型：やりたいけど、できないから、やらない。

- ・自信型に育てる。というよりも、人間は、もともと、自信型で生まれてくる。

## 2.

- 第一期：基本的信頼：自分には応答してもらえらるんだ。
- 欲求表出に、個別に、応答すること。
- 欲求表出が先。応答は、その後でいい。
- 応答のときには、顔を見せてあげる。できないときは、声を聞かせてあげる。
- 応答：離れても、戻ること。

## タイトルを入力

- 第二期：自分のことは自分で決めたい。
  - 自己決定
- 「期待」：「みてて、みてて」
  - 期待を伝える。してほしいことを伝える。降りて。未来をつくる。前向き。
  - 禁止を伝える。して欲しくないことを伝える。のほらないで。過去を責める。後ろ向き。
- 「自分のことは自分で決めたいという気持ち」とが、「お父さんの期待に応えたいという気持ち」とが、せめぎ合うように。
- 視線

• 第二期：自分のことは自分で決めたい。

- 自己決定
- 期待
- 視線

• イヤイヤ期を収めるための2つのやり方。

- ①期待を伝える。
- ②視線にさらす。

• ①期待を伝える。

- 一人前扱いする。

• 承認欲求

- ①丸ごと受け止めてほしい。いい自分も悪い自分も。
- ②いいことはいいとほめてほしい。悪いことは悪いと叱ってもらった方がうれしい。

# タイトルを入力

- 5歳のお嬢さん、3歳の息子さん、7か月の娘
- おばあちゃん、ママ友。
  - 厳しく叱ろうとする子。
  - 詰め寄るようなお母さん。
- そういったときに、子どもは戸惑っている。
  - 「そんなに怒ってどうしたの？」
- 息子さん、テンパってしまったとき。
- 第一期：信頼 と 不信 がせめぎ合う。
- 第二期：自分で決めたい と 恥ずかしさ (期待外れになってないかな) とが、せめぎ合う。 I

## タイトルを入力

- 5歳のお嬢さん、3歳の息子さん、7か月の娘
- 第二期：お父さん、お母さん、先生の期待に応えたい。
  - 周囲の人が「正しい」といったことを鵜呑みにする時期。
- 第三期：いろいろな人が、いろいろな物の見方を  
するんだなあ。
  - どの人から見ても「正しいこと」が、この世界にはある。

# タイトルを入力

• 第一期：信頼 と 不信

• 不信：失敗したら見放される。

• 失敗しても、そばにいるよ。

• 第二期：自己決定 と 周囲の期待

• 周囲の期待：失敗したら、期待を裏切ってしまう。

I. 大丈夫、できているよ。

• 第三期：自分の世界 と 全体への影響

• 第四期：p14：

• いい作品をつくりたい（勤勉性） と 劣等感（周りと比べちゃう気持ち）とがせめぎ合う。

• 有能感

# タイトルを入力

- 第一期：信頼 と 不信
  - 不信：失敗したら見放される。
  - 失敗しても、そばにいるよ。
- 第四期：p14：
  - いい作品をつくりたい（勤勉性） と 劣等感（周り  
と比べちゃう気持ち）とがせめぎ合う。
  - 有能感 I
- 第一期（乳児期）：失敗しても、誰かが応答してくれる。  
助けてくれる。そばにいてくれる。という安心感・信頼感。
- 第四期（学童期）：安心して失敗を繰り返しながら、知  
識・技術を獲得していく。できなくても、やれば、でき  
るといった自信を獲得していく。